

JF-CIJS-EAJS フェローシップ・プログラム募集要項

JF-CIJS-EAJS Fellowship Program

Application Guidelines and Instructions

* English instructions start on page 10.

1 趣旨

国際交流基金（以下「JF」と略記）及び東北大学統合日本学センター（以下「CIJS」と略記）が、ヨーロッパ日本研究協会（以下「EAJS」）の協力を得て、共同して運営するフェローシップ・プログラム。海外における日本研究を振興するため、博士論文提出の資格を有し、学位審査論文の作成に向け滞日研究・調査等の活動を希望する者を東北大学に招へいし、研究・調査等の活動を行う機会を提供するものです。

2 対象となる研究

緻密な実証性を重視する研究手法と、理論や概念的把握の独創性を重視する研究手法との統合を図り、日本学を深化させる研究（人文・社会科学分野の手法を用いて行われる研究に限ります）。

3 招へい期間と招へい予定人数

2026 年 9 月 1 日から 2027 年 3 月 1 日までに来日し、4 か月以上で最長 12 か月間、継続して滞日可能な研究者を若干名（3 名程度）招へいする予定です。

4 応募資格

(1) 応募者は、以下の全てに該当している必要があります。

ア 欧州域内*大学院の博士論文提出資格を有する大学院生等で、博士号の取得に必要な課程は修了しており（又はフェローシップ開始予定日までに修了見込であり）、人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究（比較研究を含む）を行う者。

※EAJS のリストに拠ります。

イ 日本での活動に支障のない健康状態にあり、日本語又は英語での研究活動及びコミュニケーションが可能である者。

ウ フェローシップの期間を通して日本に継続滞在することが原則として可能である者。

エ 過去に JF のフェローシップを受給したことがある場合には、その受給期間終了後、2026 年 4 月 1 日までの期間が満 3 年を経過している者。

(2) 上記にかかわらず、以下のいずれかに該当する者は応募資格を有しません。

ア 日本と国交が無い国の国籍を有する者。

イ 自然科学・医学・工学分野を対象とする者。

ウ 学部学生・修士課程在籍者、日本の大学の学部・修士課程への在籍を目的とする者、及び同 博士課程での単位取得を目的とする者。

エ 政治的・宗教的な目的のために本フェローシップを利用しようとする者。

オ 日本語の習得又は産業関連の技術習得を目的とする者。

カ 日本語教材の制作を目的とする者。

キ 芸術・伝統文化（茶道、華道等）の研修を主たる目的とする者。

ク 同時期に訪日のための旅費・滞在費が含まれる他のフェローシップ・奨学金・研究助成金等を受給する者。

ケ 2026 年 4 月 1 日から遡って 1 年以上継続して日本に滞在する者。

コ JF が募集する他の招へいプログラムに申請する者（ただし、JF の「日本研究フェローシップ（博

士論文執筆者)」プログラムについてのみ、同プログラムの申請資格を満たす限りにおいて、重複申請が可能です。

5 支給内容

(1) 1回のみの支給

- ア 往復航空券：居住地・日本間の合理的な経路によるディスカウント・エコノミークラス（フェローシップ期間の開始前から日本に滞在している場合には、終了日の帰国に係る片道航空券のみを支給）
- イ 渡日一時金：250,000 円（フェローシップ期間の開始前から日本に滞在している場合には、原則として渡日一時金を支給しません）
- ウ 帰国一時金：50,000 円（フェローシップ期間の終了後も日本に滞在する場合には、原則として帰国一時金を支給しません）
- エ 保険：一律の基準にて JF が海外旅行保険を付保

(2) 毎月の支給

- ア 滞在費：310,000 円
- イ 随伴扶養家族加算金：10,000 円/人

6 受入機関（東北大学）

(1) 受入部署及び所在地

受入部署：東北大学統合日本学センター（CIJS）

所 在 地：宮城県仙台市青葉区川内 27 番 1 号

<https://cijs.oii.tohoku.ac.jp/en/>

- (2) 受入機関は、採択者に、滞日中「リサーチフェロー（Research Fellow）」の称号を付与します。なお、在留資格は「教授」での活動を予定していますが、これは東北大学における正式な教員身分を意味するものではありません。
- (3) 採択者は、受入機関内の施設・設備を使用するとともに、受入機関の研究員との研究協力や情報交流などを通じ、滞日研究活動を行います
- (4) 受入教員については、専門分野、研究テーマ等を勘案した上で、採用者決定時に受入機関が指定します。
- (5) 研究上必要がある場合は、来日後、受入教員と相談した上で、受入機関以外の研究機関や研究者との研究交流も可能です。ただし受入機関を変更することは認められません。

7 選考方針

選考に際しては、次の点を重視します。

- ・ 研究目的が明確で、研究テーマに妥当性があり、東北大学において研究を遂行する必要性が認められること。
- ・ 日本での滞在研究終了後、早期に論文を提出できる見込みがあり、次世代を担う日本研究人材候補としての将来性が期待されること（35 歳以下の者を優先します）。

なお、日本語による研究や交流ができる見込みなども選考において考慮します。

8 応募方法

応募様式データをダウンロードし、入力・署名を終えたデータを JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp宛添付ファイルとして 2025 年 11 月 21 日（日本時間）までに送信してください。ただし、ロシアからの応募に関しては、国際交流基金モスクワ日本文化センターに予めご連絡の上、その指示に従ってください。



JF-CIJS-EAJS_Fo
rm.docx

※手順（ロシアからの応募を除く）

- ・ 応募者が応募様式をダウンロード。推薦者入力部分を除き、応募者が入力。

↓

- ・ 応募者が入力した応募様式データを添付して推薦書の作成・提出を推薦者に依頼。

↓

- ・ 応募者、推薦者、それぞれから JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp 宛に入力済のデータをメール添付送信。

※留意事項

- ・ 受領書類は一切返却しません。
- ・ 複数の書類を受領した場合には、締切日までに受領した最新のものの以外、原則として審査対象とはしません。

9 選考方法及び選考結果通知

JF、CIJS と EAJS が、共同して選考します。

(1) 第一次選考：書類審査

ア 提出された書類により選考を行います。

イ 第一次選考合格者に対してのみ、2026 年 1 月 15 日までに、第二次選考に関するご案内メールを送信します。

ウ 第一次選考の可否の問い合わせには、2026 年 1 月 16 日までは回答できません。

(2) 第二次選考：オンライン面接

ア 第一次選考合格者に対し、2026 年 1 月下旬に 1 人あたり 20 分程度のオンライン面接を実施します。

イ オンライン面接は日本時間を基準に実施します。時間帯設定が不調に終わった場合は、面接辞退とみなします。また、設定された時間帯での面接に応じられなかった場合も、面接辞退とみなすことがありますので、ご注意ください。

ウ 第二次選考の結果は 2026 年 4 月 1 日にメールでお知らせします。

エ 第二次選考の可否の問い合わせには、2026 年 4 月 2 日までは回答できません。

(3) 選考過程や選考理由に関するお問い合わせには一切応じられません。

10 注意事項

(1) フェローシップは日本国内での滞在期間に対して供与します。フェローシップ供与期間を延長することはできません。

(2) 採用されたフェローは、東北大学国際サポートセンター (<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/>) による各種支援サービスの提供を受けることが可能です。ただし、ユニバーシティハウスや国際交流会館などの大学宿舎への入居は確約されるものではなく、希望者多数や部屋の種類（家族室・夫婦室等）によっては入居できない場合があります（JF は住居の紹介を行いません）。

大学宿舎に入居できない場合は、フェローご本人が民間住宅（アパート等）を契約していただく必要があり、国際サポートセンターでは、民間住宅に関する情報提供支援を行っております。なお、大学には住居を提供する義務はありませんので、あらかじめご了承ください。また、入居費・施設使用料等の費用については、フェロー本人の負担となります。

（参考）ユニバーシティハウス片平・国際交流会館（外国人研究者向け）

<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/pre-arrival-e/researcher-e/>

アパート・引っ越し

<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/after-arrival-e/moving-e/>

※日本の民間アパートの家賃相場、日本独自の慣習などが記載されています。

- (3) お子様を帯同して来日される場合のお子様の教育に関する情報は、下記のサイトをご参照ください。
なお、フェローは「子供がいる東北大学の外国人スタッフへの授業料優遇措置」制度の対象外です。

<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/life-e/schools-e/>

- (4) フェローシップ開始日の変更は原則として認められません。やむを得ない事情により変更せざるを得なくなった場合には、事前に JF 及び CIJS に対し理由を説明し、その承認を得る必要があります。
- (5) 訪日のための旅費・滞在費が含まれる他のフェローシップ、奨学金、研究助成金等を同時期に受給することは出来ません。受給期間が重複している場合は、いずれか一つを選択する必要があります。他のフェローシップ、奨学金、研究助成金等の受給により応募を取り下げる場合には、選考結果通知前であっても、速やかに JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp 宛メールにて連絡してください。

II 同意事項

本プログラムの応募者は、以下の事項に同意したものとみなします。

(1) 採用受諾者（フェロー）の義務

- ア フェローは、フェローシップ期間中、日本の受入機関である東北大学での研究活動に専念していただきます。
- イ フェローは、フェローシップ受給期間中に広報媒体に紹介される場合には、原則として、JF-CIJS-EAJS フェローとして来日中であることを明示していただきます。
- ウ フェローは、定期報告書及び最終報告書を JF に提出していただきます。また、フェローシップ受給期間後に得られた成果物（論文等）がある場合には、その情報を JF にも共有していただきます。
- エ 補助金等の受給や使用に関して不正行為があったときは、補助金等の交付取消や返還命令（含む加算金）、その他の一定期間の応募資格停止等の措置をとり、場合によっては刑事罰が課されることがあります（「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」（昭和 30 年法律第 179 号）参照）。

(2) 事業に関する情報の公開

- ア 採用された場合、応募者・団体の名称、事業の概要等の情報は、JF、CIJS 及び EAJS の事業実績、年報、ウェブサイト等において公表されます。
- イ 「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」（平成 13 年法律第 140 号）に基づく開示請求が JF に対してなされた場合には、同法に定める不開示情報を除き、提出された応募書類は原則として開示されます。
- ウ JF、CIJS 及び EAJS に提出された成果物などは、JF、CIJS 及び EAJS の事業の広報のため、公開することがあります。

(3) 個人情報の取扱い

ア 適用法の遵守

JF 及び CIJS は、適用を受ける限りにおいて「個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 57 号）（以下「法」という）及び関連する政省令並びに個人情報保護委員会又は同委員会が権限を委任した機関が定める各種ガイドラインのほか、「EU 一般データ保護規則（以下「GDPR」という。）」、「中華人民共和国個人情報保護法」及び関連法令（以下「中国法」という。）、その他各国・地域等の個人情報保護にかかわる法律を遵守し、個人情報を取り扱う際には、適正な収集・利用・管理を行います。

JF の個人情報保護への取組（プライバシーポリシー）については、以下のウェブサイトをご覧ください。

（法関連）（和）<https://www.jpf.go.jp/j/privacy/> （英）<https://www.jpf.go.jp/e/privacy/>
（GDPR 関連）<https://www.jpf.go.jp/e/privacy/index.html#gdrp>
（中国法関連）https://www.jpfbj.cn/jp/personal_information/

また、東北大学の個人情報保護への取組については、以下のウェブサイトをご覧ください。

（東北大学の個人情報保護に関する基本方針（プライバシーポリシー））

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/site/siteinfo/01/siteinfo0103/>

イ 個人情報の取得

JF 及び CIJS は、応募者から、応募書類・添付書類、及び事業報告書・成果物等（以下「事業資料」という。）を通じて、以下の個人情報（以下「個人情報」という。）を取得することがあります。また、JF 及び CIJS は、一般に公開されたウェブサイトを通じて応募者の個人情報を取得することがあります。

【応募者に関する基礎的な情報】

氏名、生年月日、国籍、永住権、性別、勤務先、職業及び職務、自宅住所、郵便番号、電話番号（携帯電話を含む）、FAX 番号、E メールアドレス、ID 番号、パスポート番号、家族構成、家族の氏名、家族の生年月日、家族の国籍、家族の性別、家族の住所、家族の職業、本プログラムにおいて又は本プログラム前に撮影された写真等

【応募者の経歴や能力に関する情報】

履歴書（学歴及び職歴を含む）、主な業績、外国語能力、国外居留歴、国外居留計画及び居留期間の連絡先等

【応募者のセンシティブデータ】

既往症、健康診断結果、その他健康に関する情報、銀行口座情報等の個人データ

※ JF 及び CIJS は、応募者から、その家族に関する個人情報を取得することがありますが、その際、応募者は、必ず家族の方から本「個人情報の取扱い」の内容について同意を得たうえで、JF 及び CIJS に提供するものとします。

ウ 個人情報の利用目的・利用期間

(ア) JF 及び CIJS は、応募者から取得した個人情報を、当該応募者及びその家族による同意に基づき、審査、選考結果通知、事業実施、事後評価、採用者に対する諸連絡その他一切の応募者及び採用者管理の目的（以下「利用目的」という。）のために利用します。

(イ) 応募者の氏名、性別、職業・肩書、所属先、事業期間、事業内容等の情報は、JF 及び CIJS の事業の適正かつ円滑な運営のために、JF 及び CIJS の事業実績、年報、ウェブサイト等の公表資料への掲載、統計資料作成、今後の JF 及び CIJS の事業の策定に利用されます。

(ウ) (イ) の情報に加え、応募者の連絡先（住所、E メールアドレス、電話番号）は、事業終了後に本件事業に関するフォローアップのためのアンケート依頼、他の JF 及び CIJS 事業についてのご連絡、今後の JF 及び CIJS の事業策定のための情報提供依頼等のために利用されます。

(エ) JF 及び CIJS は、上記の利用目的達成に必要な期間、応募者及びその家族の個人情報を取り扱います。

エ 個人情報の提供

(ア) JF 及び CIJS は、応募者から取得した個人情報を必要最低限の範囲で以下の機関等に提供することがあります。提供先には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようにしています

- a 日本国在外公館（大使館・総領事館等）及び日本国外務省（査証手配、安全管理上の対応、事業の実施支援等のため）
- b 航空会社、保険会社及びその代理店等（海外旅行傷害保険加入等のため）
- c EAJS 及び外部有識者等の評価者（審査・選考、事後評価等のため）
- d 報道機関や他団体（事業の広報のため）
- e その他事業の必要性に応じて情報を受領するその他団体又は個人

(イ) JF 及び CIJS は、応募者の健康診断結果や健康情報を、出入国手続き、海外旅行保険への加入及びその請求、出入国後の健康管理や安全管理のために、医療機関や医療従事者、保険会社、研修協力機関又は個人（ホストファミリーを含む）、関係官庁に提供することがあります。

(ウ) JF 及び CIJS は、行政機関、他の独立行政法人、地方公共団体又は地方独立行政法人（以下「行政機関等」という。）が法令の定める事務又は業務の遂行に必要な限度で利用する場合で、かつ、その利用に相当な理由のある場合、応募者から取得した個人情報を、行政機関等に対し提供する等、法第 69 条第 2 項に基づき、上記に記載する利用目的以外の目的のために利用又は提供することがあります。

オ 個人情報の越境移転

(ア) JF 及び CIJS は、応募者から取得した個人情報を、上記の利用目的のため、JF 本部及び CIJS を含む日本その他の国又は地域にある拠点に移転して取り扱うことがあります。JF 及び CIJS は、当該国又は地域において、個人情報を適切に管理します。

(イ) 前項に定める場合のほか、JF 及び CIJS は、事業の必要性に応じて、法令に定められた条件を満たす場合にのみ、応募者から取得した個人情報を、上記の利用目的のため、日本その他の国又は地域にある必要な団体又は個人に提供することがあります。

カ 個人情報の安全管理

JF 及び CIJS は、適切な安全管理対策と管理手段を講じて、応募者の個人情報に対する不正アクセスや漏えいの防止に努めます。

キ 応募者の個人情報に係る権利

応募者は、法、GDPR、中国法その他各国・地域等の個人情報保護にかかわる法律が適用される限りにおいて、自らの個人情報へのアクセス、不正確な個人情報の訂正、個人情報の利用停止等の権利を有します。

ク 個人情報の取扱いに対する異議申立て

応募者は、JF 及び CIJS における個人情報の取扱いに不満がある場合には、適用を受ける法令で認められる限りにおいて、JF 及び CIJS に対して異議を述べることができます。また、応募者は、適用を受ける法令に従い、応募者の属する国の個人情報保護を管轄する当局に対して異議申立てをすることができます。

ケ 事業関係者の個人情報

応募者から提出を受けた応募者以外の事業関係者の個人情報についても、上記ア～クの取扱いとなりますので、応募者より事業関係者に事前にご説明の上、同意を得ていただくようお願いします。

コ 連絡窓口

本「個人情報の取扱い」に係るご意見・疑問点等は、「12 問合せ先」記載の連絡先にお寄せください。

サ 同意の撤回

応募者は、本「個人情報の取扱い」への同意をいつでも撤回する権利があります。同意の撤回は、撤回前の個人情報の取扱いの適法性に影響を与えるものではありません。また、同意しない場合、又は同意を撤回した場合には、JF 及び CIJS から必要な情報・サービスの提供を受けることができなくなる可能性があります。

(4) 感染症の流行状況等により、関係当局が発する規制や指示等を踏まえた対応が必要となる可能性につき十分ご留意願います。また、JF 及び CIJS は、フェローとして採用する旨の通知を行った後であっても、やむを得ず、フェローシップの期間変更や、一定の条件を付すなどの要請を行う場合があります。

(5) 事業実施上の安全確保

テロ事件など、世界的に安全に対する懸念が高まっていることから、事業の実施に際しては、次のような安全対策を講じ、安全確保に努めていただけるよう、強くお願いしています。

ア 事業実施地の安全・危険情報を積極的に収集するようにしてください。

イ 関係者にも安全・危険に関する情報を共有するようにしてください。

12 問合せ先

窓口となる JF 日本研究部内の「JF-CIJS-EAJS フェローシップ担当」宛にメールでご連絡ください。

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-4

独立行政法人国際交流基金日本研究部内 JF-CIJS-EAJSフェローシップ担当

Email: JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp

応募書類作成上の注意

※ 全般的な注意事項

(1) JF-CIJS-EAJS フェローシップ・プログラムへの応募に際しては、以下の書類が必須となります。

ア 応募書類（所定様式）

応募者が作成し、署名後、2025 年 11 月 21 日（日本時間）までに JF-CIJS-EAJS フェローシップ・プログラム担当（JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp）宛メール添付にて送信してください（ロシアからの応募に関しては、国際交流基金モスクワ日本文化センターに予めご連絡の上、その指示に従ってください）。

イ 推薦書 2 通（所定様式）

応募者から依頼された推薦者が作成し、署名後、2025 年 11 月 21 日までに JF-CIJS-EAJS フェローシップ・プログラム担当（JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp）宛メール添付にて推薦者ご自身が送信してください。

ウ 日本語能力評価書（所定様式）

応募者から依頼された評価者が作成し、署名後、2025 年 11 月 21 日までに JF-CIJS-EAJS フェローシップ・プログラム担当（JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp）宛メール添付にて評価者ご自身が送信してください。

エ 学業成績証明書（証明書発行機関の様式に拠る）

証明書を受領した申請者が 2025 年 11 月 21 日までに JF-CIJS-EAJS フェローシップ・プログラム担当（JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp）宛メールにて添付送信してください（ロシアからの応募に関しては、国際交流基金モスクワ日本文化センターに予めご連絡の上、その指示に従ってください）。なお、証明書発行機関が証明書の開封を禁じている場合などは、2025 年 11 月 21 日までに JF-CIJS-EAJS フェローシップ・プログラム担当（JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp）宛にメール連絡し、その指示に従ってください。

(2) 募集要領及び以下の応募書類等記載要領をよく読んで、必要事項を漏れなく記入してください。これらに定められた規則に反した場合（書類不備等）や応募書類冒頭の日付や署名が欠けている場合などは選考の対象とならない場合があります。

(3) 応募書類は日本語又は英語で記入してください。それ以外の言語で記入した応募書類は受理しません。

※ 応募書類

1 応募概要

- (1) 応募者氏名・敬称・生年月日：該当する欄に印をつけた上で、氏名を記入してください。ローマ字（パスポート表記）記入は必須で、漢字表記の氏名を有する応募者は漢字でも記入してください。生年月日は西暦で記入してください。
- (2) 国籍及び現住所国・地域：複数国籍を有する場合は全て記入してください。また、現住所国・地域には（一時的滞在場所ではない）自宅の所在国・地域名を記入するとともに、永住権の有無についても該当する欄に印をつけてください。
- (3) 現職及び専門分野：応募書類作成時点における所属機関と役職、応募者の専門分野を記入してください。
- (4) 希望する開始日及び期間：希望する開始日（2026 年 9 月 1 日から 2027 年 3 月 1 日までの間）と希望する滞日期間月数（4 か月以上 12 か月以下の整数）を記入してください。

2 応募者情報

- (1) 現住所等：一時滞在场所ではない自宅住所や私的 email アドレスなどの連絡先情報を記入してください。2026 年 4 月の選考結果通知に支障が生じないよう、応募書類提出後に変更があった場合は、応募

書類提出先にその旨を連絡してください。

- (2) 所属先住所等：所属先の住所や email アドレスなどの連絡先情報を記入してください。
- (3) 経歴：学位、職歴、受賞歴につき、それぞれ記入してください。職歴及び受賞歴については、最新のものから遡って記載してください。また、詳細経歴書があれば、それも添付してください。
- (4) 推薦者の情報：依頼した先の氏名、連絡先 email（又は電話番号）、及び依頼日を記入してください。
- (5) 言語能力：日本語能力と英語能力につき、それぞれ該当する欄に印をつけてください。
- (6) 他プログラムへの応募状況：他の奨学金に応募している場合は、その名称、受給（要請）期間及び結果の発表（予定）日を記入してください。
- (7) 日本滞在歴：JF の招へいによる来日経験を有する場合は、期間の長短に関わらず、全て記入してください。JF の招へい以外で日本に滞在したことがある場合（観光等ごく短期の旅行は除きます）には、その期間、目的を記入するほか、奨学金などを受けていた場合にはその名称を記入してください。

3 プロジェクト情報

- (1) 研究対象分野・関連キーワード：対象としている分野及び関連キーワードを記入してください。
- (2) プロジェクト概要：枠内に記載されている各項目にそってプロジェクトの概要を 2 頁以内で記入してください。研究方法と研究計画に関しては、タイムラインも示した上で、自国ではなく日本にその期間滞在しなければならない理由がわかるように記述してください。
- (3) 研究やキャリアの中長期的な展望：中長期的な視点から研究やキャリアにおける応募者の将来展望について記入してください。
- (4) 関連業績：応募者の主要業績として、応募プロジェクトに関連する著作・発表等のタイトル及び発表年月などを 10 件程度記入してください。
- (5) 受入機関（東北大学）での研究遂行必要性：東北大学で研究をする必要性や優位性を記述してください。
- (6) 国際交流への貢献：東北大学での滞日研究活動を通じて国際相互理解や国際交流に貢献しうる点を説明してください。

※ 推薦書

- (1) 応募者は、研究計画遂行能力について評価できる人物 2 名に所定の様式による推薦書の作成・提出を依頼してください。2 名のうち、1 名は応募者の研究指導教員又は所属機関上司、もう 1 名は日本の機関（JF を除く）に所属している推薦者としてください。
- (2) 推薦書の上段太線枠内は、依頼に先立ち、応募者があらかじめ記入した上で、記入・署名した推薦書を 2025 年 11 月 21 日必着で提出するよう、推薦者に依頼してください。

※ 日本語能力評価書

- (1) 応募者は、日本語能力を客観的に評価できる人に、所定の様式による日本語能力評価書の作成・提出を依頼してください。
- (2) 日本語能力評価書の上段太線枠内は、依頼に先立ち、応募者があらかじめ記入した上で、記入・署名した日本語能力評価書を 2025 年 11 月 21 日必着で JF-CIJS-EAJS フェローシップ担当宛に直接提出するよう、評価者に依頼してください。

1. PURPOSE

In order to promote Japanese Studies overseas, this program, jointly organized by the Japan Foundation (hereinafter referred to as “JF”) and Tohoku University’s Center for Integrated Japanese Studies (hereinafter referred to as “CIJS”) with the support of European Association for Japanese Studies (hereinafter referred to as “EAJS”), invites Ph.D. candidates enrolled in graduate Schools within Europe who are conducting research related to Japan. Selected candidates will be provided with an opportunity to stay at Tohoku University in Japan and conduct research and fieldwork necessary for the completion of their doctoral dissertations.

2. ELIGIBLE TYPES OF RESEARCH

Research on Japanese studies that integrates methods emphasizing rigorous empirical investigation with those valuing theoretical and conceptual originality (in the fields of the humanities and the social sciences).

3. EXPECTED NUMBER OF FELLOWS AND PERIOD OF STAY IN JAPAN

A few (about three) Fellows will be invited to stay continuously at Tohoku University in Japan from over 4 months to a maximum of 12 months. The proposed commencement date for a Fellowship must fall between September 1, 2026 and March 1, 2027.

4. ELIGIBILITY

(1) All of the following criteria must be met:

- a. Applicants must be Ph.D. candidates* at graduate schools in Europe** conducting research related to Japan (comparative research included) using methods from the humanities and social sciences, and find it necessary to visit Japan to complete their dissertations;
* Those who have completed (or will have completed by the beginning of the Fellowship) the necessary course work for a doctoral degree.
** “Europe” refers to the countries listed by EAJS.
- b. Applicants must be in good health and proficient in either Japanese or English;
- c. In principle, applicants must be able to stay continuously in Japan for the term of Fellowship.
- d. Previous recipients of JF’s Fellowships are eligible to apply only if, on April 1, 2026, a full three years has elapsed since the termination of their most recent Fellowship.

(2) Individuals meeting any of the following conditions are not eligible to apply:

- a. Those who hold nationality in a country with which Japan does not have diplomatic relations.
- b. Those in the natural sciences, medicine, or engineering;
- c. Undergraduates; master’s degree candidates; those intending to enroll in undergraduate or master’s courses at universities in Japan; or graduates intending to enroll in Ph.D. courses in Japan;
- d. Those who intend to use the Fellowship program for political or religious purposes;
- e. Those who primarily intend to enhance Japanese-language ability or technical skills;
- f. Those who intend to develop and/or produce Japanese-language teaching materials;
- g. Those who mainly intend to acquire artistic training in the area of Japanese traditional culture (tea ceremony, flower arrangement, etc.);
- h. Those who plan to receive other grants/scholarships/fellowships/ covering expenses for travel to and accommodation in Japan concurrently with the Fellowship;
- i. Those who have continuously held resident status in Japan for one year or more as of April 1, 2026;
- j. Those who apply for any other JF’s invitation program, excluding the “Japan Foundation Japanese Studies Fellowship Program [Doctoral Candidates]”.

5. BENEFITS

(1) Benefits Provided Once

- a. International Air Ticket: Round-trip discount economy-class airfare. Fellows already in Japan before the commencement of the Fellowship will receive only a one-way ticket for their return flight.
- b. Settling-in Allowance: JPY 250,000 (In principle, this allowance is not applicable to Fellows who are already residing in Japan on the beginning date of the Fellowship.)

- c. Departure Allowance: JPY 50,000 (In principle, this allowance will not be provided to Fellows who stay in Japan after the termination of the Fellowship.)
- d. Insurance: Overseas traveler's insurance policy
- (2) Monthly Benefits
 - a. Monthly Stipend: JPY 310,000
 - b. Dependent Allowance: JPY 10,000 per certified person

6. AFFILIATED INSTITUTION IN JAPAN (CIJS)

- (1) Affiliated department and address
 Affiliated department: Tohoku University's Center for Integrated Japanese Studies (CIJS)
 Address: Aoba-ku, Kawauchi 27-1 980-8576 Sendai, Miyagi
<https://cijs.oii.tohoku.ac.jp/en/>
- (2) The affiliated institution will confer the title of "Research Fellow" on the selected Fellows during their stay in Japan. Fellows are planned to engage in research activities with the residence status of "Professor". Please note that this status of "Professor" does not imply an official Professorship at Tohoku University.
- (3) The Fellows' research activities in Japan will be conducted at CIJS as their affiliated institution in Japan, using the facilities and equipment provided by CIJS, and through academic collaboration and information exchange with its researchers.
- (4) The host advisor/research associate will be designated by CIJS when selecting successful applicants, taking into consideration their field of expertise, research theme, and other factors.
- (5) After consultation with the host advisor/research associate at CIJS, Fellows may, when necessary, engage in research activities with other research institution(s) in addition to CIJS. Changing the host institution in Japan, however, is not permitted.

7. SELECTION POLICY

The following points will be emphasized in the selection process.

- The purpose and goal of research are clear, the theme of the research is appropriate, and the need to conduct research at Tohoku University can be recognized.
- Applicants are expected to submit their dissertations shortly after completing their research in Japan. Priority will be given to applicants who are under 35 years of age and particularly promising as scholars of Japanese studies.

The ability to conduct research and engage in academic exchange in Japanese will also be taken into consideration.

8. APPLICATION PROCEDURES

Download the application form data, fill out the downloaded form, and then email the completed and signed form as attachment to JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp by November 21, 2025 in Japan Standard Time. However, for the applicants from Russia, please contact the Japan Foundation, Moscow (Russia) in advance and follow their instructions..



JF-CIJS-EAJS_Fo
rm.docx

* Steps (excluding applications from Russia)

- Applicants download the above application form and fill it in, except for the section for their recommenders.



- Applicants send the filled-in application form to their recommenders, asking them to complete the section designated for recommenders.



- Both the applicant and the recommender should send the completed and signed form(s) as email attachments to JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp.

*** Notes**

- The submitted documents will not be returned.
- In the event that multiple documents are received, only the latest one(s) received by the deadline will be considered.

9. SELECTION PROCEDURES AND RESULTS NOTIFICATION

JF, CIJS, and EAJS will jointly screen the applicants.

(1) Preliminary round of selection: document review

- a. Selection will be made based on the submitted documents.
- b. Applicants who pass this preliminary round of selection will receive an email invitation to the second round of selection by January 15, 2026.
- c. Inquiries regarding the results of the preliminary round of selection will not be answered until January 16, 2026.

(2) Second round of selection: online interview

- a. Online interviews of approximately 20 minutes will be conducted in late January 2026 for those who pass the preliminary round of selection.
- b. The online interview will be conducted based on Japan time. If the interview schedule cannot be set, the interview will be considered declined. Please note that failure to respond to the interview during the arranged time slot may also be considered as an interview decline.
- c. The results for the second round will be announced on April 1, 2026 by email.
- d. Inquiries regarding the results of the second round will not be answered until April 2, 2026.

- (3) Neither the reason for the results, nor the status of any application during the screening process, can be discussed.

10. POINTS TO BE NOTED

- (1) The Fellowships are tenable only in Japan. No extension of the duration of the Fellowship can be allowed for any reason whatsoever.
- (2) Fellows will be able to receive various support services provided by the Tohoku University International Support Center (<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/>). Please note that accommodation at the university housing, such as University House or International House is not guaranteed. Depending on availability, the number of applicants, and the type of room requested (e.g., family or couple units), it may not be possible to secure a room (JF will not provide housing referrals). If university housing is not available, fellows will be required to arrange their own private accommodation (such as apartments). The International Support Center helps by offering information related to private housing options. Please also be advised that the university is under no obligation to provide housing. Fellows will be responsible for their own housing and facility rental costs.

For reference: University House Katahira (for international researchers)

<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/pre-arrival-e/researcher-e/>

Apartment & Moving

<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/after-arrival-e/moving-e/>

※Information on typical rental prices in Japan and housing customs unique to the country is available.

- (3) If you plan to come to Japan with children, please refer to the website below for information on education options. Please note that you will not be eligible for tuition reduction programs for foreign staff with children at Tohoku University.

<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/life-e/schools-e/>

- (4) In principle, no change in the commencement date of the Fellowship will be allowed. If Fellows must change their commencement date due to unavoidable circumstances, they must explain the reason beforehand and obtain approval by both JF and CIJS.
- (5) If a successful applicant is offered any other grant or fellowship that covers expenses for travel to and accommodation in Japan whose duration overlaps with that of JF-CIJS-EAJS Fellowship, they must decline either the JF-CIJS-EAJS Fellowship or the other grant/fellowship for the overlapping period. When applicants decide to withdraw their applications, please notify JF promptly by email at JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp, even if it is before they have received the screening results.

11. Terms of Agreement

By applying to this program, the applicant will be deemed to have agreed to the following statements:

- (1) Obligations of Fellows
 - a. Fellows are expected to devote their full time to their activities at Tohoku University in Japan.
 - b. If Fellows are mentioned in the media during the Fellowship period, they should, in principle, specify that they are in Japan under the JF-CIJS-EAJS Fellowship.
 - c. Fellows are to submit quarterly reports during the Fellowship period and a final project report. In addition, Fellows are to share information on the outcome of the project, i.e., deliverables such as books or reports, with JF.
 - d. Committing any form of fraud with regard to JF subsidies, etc., could result in penalty measures such as a revocation of the decision to provide Fellowships in whole or in part, the required return of benefits including additional charges, late payment charges, suspension of the applicant's eligibility to apply for a grant for a certain period of time, and/or other legal actions (Ref. "Act on Regulation of Execution of Budget Pertaining to Subsidies, etc." (Act No. 179 of 1955)).
- (2) Disclosure of information regarding the project
 - a. Information such as the name of the applicant/organization and the outline of the project will be made public by JF, CIJS, or EAJS through their annual reports, on their website, or other public relations materials.
 - b. When JF receives a request for disclosure of information in accordance with the "Act on Access to Information Held by Incorporated Administrative Agencies" (Act No. 140 of 2001), application forms submitted to JF, except for non-disclosure information stipulated in such act, will be disclosed, in principle.
 - c. There may be cases in which project reports, deliverables, and other related publications are released to the public by JF, CIJS or EAJS for their publicity purposes.
- (3) Handling of personal information
 - a. Compliance with applicable laws

To the extent applicable, JF and CIJS will comply with the "Act on the Protection of Personal Information" (Act No. 57 of 2003), related Cabinet Orders and Ministerial Orders, and various guidelines established by the Personal Information Protection Commission and any agencies authorized by the said Commission, the "EU General Data Protection Regulation (the "GDPR")," the Personal Information Protection Law of the People's Republic of China and related laws and regulations (the "Chinese Laws"), and other laws and regulations in relation to protection of personal information in relevant countries and regions, etc., and when handling any personal information, JF and CIJS will properly collect, use and control the same. For more information on the JF and CIJS's efforts to protect personal information (privacy policy), please visit the following websites:

(Related to the Act): (Japanese) <https://www.jpf.go.jp/j/privacy/>

<https://www.nihu.jp/sites/default/files/regulation/kx-3.pdf>

(English) <https://www.jpf.go.jp/e/privacy/>

(Related to the GDPR): <https://www.jpf.go.jp/e/privacy/index.html#gdpr>

(Related to the Chinese Laws): https://www.jpfbj.cn/jp/personal_information/

Please also refer to the following website for Tohoku University's approach to the protection of personal information:

(Basic Policy on the Protection of Personal Information [Privacy Policy] of Tohoku University)
<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/site/siteinfo/01/siteinfo0103/>

b. Acquisition of personal information

JF and CIJS may acquire the following personal information (the "Personal Information") from the applicants through the application forms, attachments, project reports, deliverables, etc. (the "Project Materials"). In addition, JF and CIJS may acquire the applicants' Personal Information through publicly available websites.

[Basic information of applicants]

Name, date of birth, nationality, permanent residence, gender, place of employment, job and work duties, home address, postal code, telephone number (including mobile phone number), fax number, email address, ID number, passport number, family structure, names of family members, dates of birth of family members, nationalities of family members, genders of family members, addresses of family members, jobs of family members, photographs taken during or prior to the program, etc.

[Information on applicants' educational background, career history and abilities]

Resume (including educational background and career history), major achievements, foreign language proficiency, overseas residence history, overseas residence plan, contact information during the residence period, etc.

[Sensitive data on applicants]

Personal data such as medical history, medical examination results, other health-related information and bank account information

- * JF and CIJS may acquire the Personal Information of the applicant's family members from the applicant. On such occasion, the applicant must obtain consent from their family members regarding the content of this "Handling of personal information" section before providing such Personal Information to JF and CIJS.

c. Purposes of use and period of personal information

- (a) Based on the consent of the applicant and his/her family members, JF and CIJS will use the Personal Information acquired from the applicant for screening, notification of screening results, implementation of the project, post-evaluation, communication to successful applicants and for any and all other purposes for management of applicants and successful applicants (the "Purposes of Use").
- (b) For the proper and smooth operation of JF and CIJS projects, any information such as the applicants' names, genders, jobs, titles, affiliations, project periods, project content, etc. will be posted on published materials, such as JF and CIJS's annual reports and websites; used for preparation of statistics materials; and used for formulation of future JF and CIJS projects.
- (c) In addition to the information specified in (b) above, the applicants' contact information (i.e., address, email address and phone number) will be used to: request the applicants to answer questionnaires as follow-up to the project after completion thereof; provide a notice regarding other JF and CIJS projects; request the applicants to provide information for formulation of future JF and CIJS projects, and so on.
- (d) JF and CIJS will handle the Personal Information of the applicants and their family members for the period necessary to achieve the Purposes of Use stated above.

d. Provision of personal information

- (a) JF and CIJS may provide the Personal Information acquired from the applicants to the following organizations, to the minimum extent necessary. JF and CIJS will make sure that the recipients take measures to ensure the security of the Personal Information.
 - i. The Ministry of Foreign Affairs of Japan, Embassies or Consulates-General of Japan, etc. (for arrangement of visas, handling of security control, support for project implementation, etc.)

- ii. Airlines, insurance companies and the agencies thereof, etc. (for procurement of overseas travel accident insurance, etc.)
 - iii. Evaluators such as outside experts including EAJS, etc. (for screening, post-evaluation, etc.)
 - iv. News media and other organizations (for public relations for the projects)
 - v. Other organizations and individuals who receive the information as needed for the projects
- (b) The applicant's medical examination results and health information may be provided to medical institutions, medical professionals, insurance companies, organizations or individuals who provide cooperation for training (including host families) and relevant government agencies for immigration procedures, procurement of overseas travel insurance and claims therefor, and health care and safety control after entry into or departure from Japan.
- (c) The Personal Information acquired from the applicants may be used or provided for purposes other than those specified in the Purposes of Use, in accordance with Article 69, Paragraph 2 of the Act, such as providing such Personal Information for administrative organs, other incorporated administrative agencies, local public entities or local incorporated administrative agencies (the "Administrative Organs") as long as the Administrative Organs use the same within the scope necessary to conduct the affairs or services prescribed by applicable laws and regulations and where there is a reasonable ground for such use.
- e. Cross-border transfer of personal information
 - (a) JF and CIJS may handle the Personal Information acquired from the applicants by transferring the same to the base located in Japan (including JF headquarters and CIJS) or other countries or regions for the Purposes of Use specified above. JF and CIJS shall appropriately control the Personal Information in such countries or regions.
 - (b) In addition to the case specified in the preceding paragraph, JF and CIJS may provide the Personal Information acquired from the applicants to necessary organizations or individuals in Japan or other countries or regions for the Purposes of Use specified above as needed for the projects, only when the conditions stipulated in laws and regulations are satisfied.
- f. Security control of personal information
JF and CIJS shall endeavor to prevent unauthorized access and leakage of the Personal Information of the applicants by way of taking appropriate security control measures and control means.
- g. Rights pertaining to personal information of applicant
The applicant has the right to access his/her Personal Information, correct inaccurate Personal Information, suspend the use of the Personal Information, etc., to the extent that the Act, the GDPR, the Chinese Laws and other laws pertaining to protection of the Personal Information in the relevant country or region apply.
- h. Filing of objections against handling of personal information
In the case where the applicant is dissatisfied with the handling of the Personal Information in JF and CIJS, such applicant may state his/her objections to JF and CIJS to the extent permitted by the applicable laws and regulations. In accordance with the applicable laws and regulations, the applicant may also file objections to the authority that has jurisdiction over protection of the Personal Information in the country to which the applicant belongs.
- i. Personal information of persons involved in the project
The Personal Information of persons involved in the project other than the applicant, which is submitted by the applicant to JF and CIJS, shall also be handled in the same manner as stipulated in a. to h. above, and therefore, the applicants should provide explanations in advance to the persons involved in the project and obtain their consent.
- j. Contact information
Please use the contact details specified in "12. Contact" for any opinions, questions, etc. regarding any matters specified in this "Handling of personal information" section.
- k. Revocation of consent

The applicant has the right to revoke his/her consent to any matters specified in this “Handling of personal information” section at any time. The revocation of consent does not affect the legality of the handling of the Personal Information prior to the revocation. In addition, when the applicant does not provide his/her consent or revokes his/her consent, such applicant may not be able to receive necessary information and/or services from JF and CIJS.

(4) Response to the spread of Infectious Diseases

Depending on the spread of infectious diseases, appropriate measures may be required when implementing a project in accordance with the regulations and instructions of the relevant authorities. Please understand that JF and CIJS may unavoidably change the substance of its Fellowship or the conditions attached, or ask Fellows to modify their plan, including their original Fellowship commencement date, as a result of changes in circumstances that have occurred after the decision to provide the Fellowship.

(5) Ensuring the necessary safety and security of projects

Considering the recent instability in global security, with the increase of terrorist attacks in particular, JF and CIJS highly recommend that you take the necessary security measures to ensure safety when you carry out your projects, including the following:

- a. Check and obtain security information about the area in which your project will be conducted to ensure the safe travel and accommodation.
- b. Share information on security and safety issues with people concerned with your research project (if any).

12. CONTACT

For further inquiries, please email at JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp for the attention of:

JF-CIJS-EAJS Fellowship Program

The Japan Foundation Japanese Studies Department

1-6-4 Yotsuya, Tokyo 160-0004, Japan

Instructions to Fill in the Application Forms

* General Instructions

- (1) The following list details the items required for an application for JF-CIJS-EAJS Fellowship Program:
 - a. **Application Form:** Applicants should fill out all required sections, sign their name, and email to JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp the data file(s) of the application documents by November 21, 2025 in Japan Standard Time. For the applicants from Russia, however, please contact the Japan Foundation, Moscow (Russia) in advance and submit in paper form (one original and one copy) according to their instructions.
 - b. **Two Recommendation Forms:** First, each applicant should fill in the upper box of the Form. Then each Recommender should fill out all the other required sections, sign their name, and email directly to JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp by November 21, 2025 without going through the applicant.
 - c. **Japanese-Language Ability Assessment Form:** First, applicants should fill in the upper box of the Form. Then the Evaluator/Referee should fill out all the other required sections, sign their name, and submit directly to the Japan Foundation Headquarters in Tokyo by November 21, 2025.
 - d. **Official Academic Transcripts:** Applicants should enclose official transcripts from all colleges and universities attended, including their undergraduate education, master's courses, and doctoral candidate courses when sending their original application forms and documents by November 21, 2025. For the applicants from Russia, however, please contact the Japan Foundation, Moscow (Russia) in advance and submit in paper form (one original and one copy) according to their instructions. If the issuing authority prohibits the applicant from opening the official transcripts, please inform us of the situation by email at JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp by November 21, 2025 and follow our instructions.
- (2) **Please read the Application Instructions stated above and the following instructions carefully before submitting application materials.** If these instructions are not followed properly (e.g., forms without signature), the applicant may not be considered for a Fellowship.
- (3) Application forms should be filled out in Japanese or in English. Applications submitted in other languages will not be accepted.

* Application Form

1. Application Summary

- (1) **Applicant Name, Title and Birthday:** Those who have names in Chinese characters should give their names both in Chinese characters and the Roman alphabet as shown in passport. Other candidates should write only in the Roman alphabet. Please give the year of birth by the Gregorian calendar.
- (2) **Nationality and Current Residing Country/Area:** List all nationalities applicants have. Residing Country/Area should be the one of applicants' home address, not the one of their temporary lodging. Please also check the appropriate box for whether you have permanent resident status in the residing country/area.
- (3) **Profession and Specialization:** Give the name of the institution with which the applicant is currently affiliated and the position there either in Japanese or in English. In addition, give the applicant's specialization.
- (4) **Proposed Beginning Date and Term of Fellowship:** The Fellowship must begin between September 1, 2026 and March 1, 2027 (otherwise, the applications may not be given due consideration). The proposed term of the Fellowship must be integer number of months between four and twelve.

2. Applicant Information

- (1) **Current Home Address and Contact Information:** Give the full address of the applicant's current residence (not temporary lodging) and other contact information. Please promptly notify us of any change of their contact information at JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp by email, so that the screening results can be announced at the proper time.

- (2) Office Address and Contact Information: Give the full address of the applicant's office and other information on their affiliation.
- (3) Personal History: Give information for Degrees, Educational Background, and Awards. For Work History and Awards, write down in reverse chronological order. In addition, attach a copy of your current CV/resume, if any.
- (4) Information on Recommenders: List the names and email addresses (or phone numbers) of recommenders. In addition, give the dates when the applicant requested their recommenders to fill out the Forms.
- (5) Language Ability: Check the box corresponding to the level of the applicant's Japanese-language proficiency and English-language proficiency.
- (6) Applying for Other Fundings: Applicants who are submitting requests to other fundings must list the names of the organizations, the requested terms, and the dates that awards will be announced. Indicate the results if already known.
- (7) Previous Stays in Japan: If applicants have been in Japan on any grant/fellowship from JF, list each period of stay in Japan and the name of the program for all the visits (regardless of length of each stay). For Other Visits to Japan, indicate the period and purpose of each stay, and list any grants/fellowships received. (It is not necessary to indicate stopovers or short trips for sightseeing.)

3. Project Information

1. Field of Present Research and/or Related Keywords: Indicate the field(s) and/or related keywords that the applicant is targeting.
2. Summary of the Project: Summarize the proposed project (2-pages maximum) by: a) stating the research content, its purpose, and significance; b) describing the applicant's research methodology and a research plan (including a timeline of concrete activities in Japan); and c) including the goals of the research project and the proposed method of dissemination. Give a specific reason for the need to stay in Japan instead of remaining in the applicant's own country.
3. Mid- to Long-Term Goals in Research and Career: Describe applicants' mid- to long-term goal in research and career.
4. Relevant Achievements: Give a brief bibliography (approximately 10 items), including the foundational works and publications on research relevant to the applying project.
5. Advantage of Doing the Proposed Research Activities at Tohoku University: Describe the need and advantage of doing research at Tohoku University (the affiliated institution in Japan).
6. Connection to International Exchange: Describe the contributions your proposed activities in Japan would make to international exchange. If the applicant already has any concrete ideas for exchange activities in relation to their research in Japan, please also provide the details of the ideas.

* Recommendation Form

- (1) Applicants should ask two individuals, who are willing and competent to judge the applicant's ability to carry out their proposal. One should be filled out by their supervisor in their research project or by the head/superior of their affiliated institution. The other should be filled out by a recommender from an institution in Japan (excluding JF).
- (2) Applicants should first fill in the upper boxes outlined in bold lines, and then ask each recommender to email the signed Recommendation Form to JF Headquarters in Tokyo at JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp no later than November 21, 2025.

Japanese-Language Ability Assessment Form

- (1) Applicants should ask their evaluator/referee to fill out a Japanese-Language Ability Assessment Form. The evaluator/referee should be the one who can assess the applicant's Japanese-language ability.

- (2) Applicants should first fill in the upper boxes outlined in bold lines, and then ask their evaluator/referee to email the signed Japanese-Language Ability Assessment Form to us at JF-CIJS-EAJS@jpf.go.jp no later than November 21, 2025.